

令和4年(2022年)9月14日(水曜日)

全国の自治体職員三島視察

課題解決力養成
「スクール」

自治体職員の課題解決力を養成する「スクール」が、13日、三島市で開かれた。全国19の都県や市区町から職員が参加し、官民協働で清流を



源兵衛川を視察する自治体の職員ら＝三島市

復活させて現在も憩いの場として親しまれる「源兵衛川」などを視察した。NPO法人グラウンドワーク(GW)三島が市内各地に注がれる仕組みや、かつて各家庭の川端で洗濯などが行われていた様子などを説明した。三島梅花藻の里や雷井戸も見学したほか、視察に先立ちGW三島の渡辺豊博専務理事による「環境再生とNPOビジネス」についての講義も行われた。

同スクールは、自治体と民間をつなぐ「プラチナ構想ネットワーク」の主催。参加者は三島から浜松市に移動し、14、15の両日にはグループごとの調査と結果の報告会を行う。